



はがきでペン優秀作品

あたらしいランプ
スタンドのかさは
ステンドグラスな
の。すてきよ。
三年 森 美月

小3 森 美月

直線と曲線の両方をうまく書けてすばらしい。

画家を目指して美大
の絵画科に入った姉が、
エ芸科に移ったので驚
いています。ステンド
グラスに夢中だよ。
小六 小島 ゆりか

小6 小島 ゆりか

線に勢いがあり文字が生き生きとして美しい。

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当

金子榮風先生



竹内舞子 幼年 8級

がっしりとしたせんをふといままさいごまでかききつてすごい。いろの「しろ」ではなくりつばな「おしろ」にみえるね。



本間聡一郎 小4 2段

一本ずつの線に対する集中力がとても高い。線の位置、長さ、太さ、角度をよく見て考えて書いているのですぎがない作。



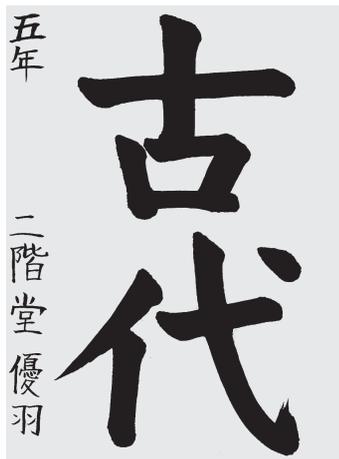
井上咲春 中2 準7

線の太細を使い分けて、大きくてもすっきりと美しい。構えが大きいので左右のハイが特にきれい。細線も強く良い。



つちやあいいり 小1 5級

さいしよからさいごまでもじのかたちをきちんとかくにんしてから、いっきにかききつた。すっきりとしたいいさくひん。



二階堂優羽 小5 準2

全体的にやや細めの線で書き、余白がきれい。その中で、線の始まりと終りのトメ、太細の変化がしっかりと出来ている。



東麻菜花 中3 5段

細かい技術が全てしっかりと出来ている上で、リズムに乗って次々と書き進めて、正に音楽を奏でているようで素晴らしい。



せき口ゆう花 小2 2級

よこの線を止めてからななめにおろしてくる時の止め方、太さがいい。直線にまよがないので、見えていて気もちがいい。



中城葉 小6 準3

直線主体の「川」と曲線の「の」を共に上手に書き、高い実力を感じる。「底・石」もうまく字の中の白い部分を作り整った。



後藤咲愛 小3 準2

二文字が半紙に目いっぱい広がり、のびのびと書けた。大きく書いてもバランスがよく、全ての線の切れ味がよく美しい。



中野陽太 中1 準4

線の強さに魅力があり、全体のバランスもとても良い。太さと書くスピードも良いので生き生きとした美しい線になった。

五月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

